

アイチクラウドで ひろがる、ミライはじまる。

アイチクラウドとは、LPガス関連業務の合理化や新サービスの創出に役立つデータ配信サービスです。
この「アイチクラウド」と低消費電力で広域をカバーできる通信技術「LPWA」の一つである「Cat.M1^{※1}」を活用した通信端末及びガスメーターにより、LPガス業界のデジタル変革をアシストします。

※1 Cat.M1は、LPWAの一種であり、携帯電話向けの通信方式の標準団体である3GPPによって標準化された規格です。

メーター外付け CM1-EX

メーター1台
につき、
端末1台を
接続。



仕様表

型式	CM1-EX
無線部仕様1	LTE方式:3GPP Release13 Cat.M1(周波数帯域:2100MHz,900MHz)
無線部仕様2	Uバスエア(周波数帯域:920MHz)
メーター通信	5ビット通信、またはUバス通信
表示	LEDによる電界強度および各動作状態表示
設定	マグネットによる動作設定
質量	約290g
電源	リチウム電池
耐用年数	10年 [※]
使用環境	温度:-20~+60℃ 湿度:95%RH以下
コード	1.5m

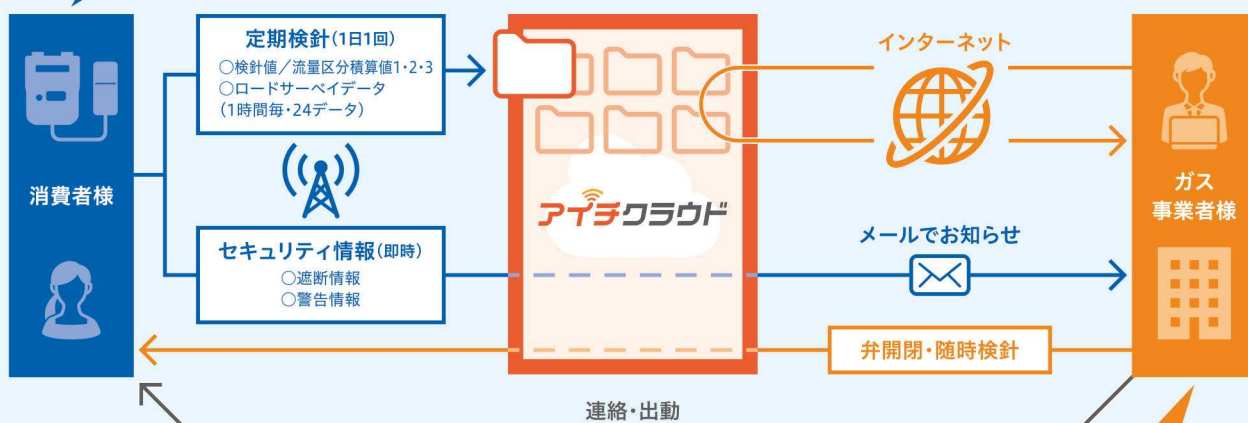
※使用方法や設置環境により異なります。

接続可能
メーター



将来的には

ガスメーター
一体型



必要なもの

Webブラウザが閲覧できるインターネット環境。

インターネット環境のため、
ガス事業者様は24時間365日データ確認が可能。

※対応ブラウザ・バージョンにつきましては、弊社営業担当にお問い合わせください。



アイチクラウド トップ画面

アイチクラウドの特長

毎日自動遠隔検針

- 365日 1日1回の定期検針

ガス事業者様のメリット

検針業務の効率化

曜日や天候に左右されることなく、決まった検針日の検針値を取得することが可能。
誤検針の心配が不要。

双方向通信

- ガスの使用状況に関する異常を常時監視
異常を検知した場合は、マイコンメーターの遮断・警告等の情報をクラウドへ発呼

保安の高度化

ガスメーターの遮断や器具の故障を早期発見することができ、事故を未然に防ぐとともに、もしものときに、より迅速な対応が可能。

- 遠隔操作で
ガスメーターの開閉が可能

(SBAメーターを除く)

事務所にいながら料金未回収のガス止め、入金後の開栓が可能。
退去時の検針や、閉栓作業のための現地訪問が不要。

オープンなプラットフォーム

- アイチクラウドで
取得・蓄積したデータを
後方システムと連携

LPガス関連業務の効率化

請求業務におけるWeb請求などのサービスの導入や、配送業務等におけるシステムとの連携により、業務の効率化を図ることが可能。

流量区分積算値と ロードサーベイデータが取得可能

- 毎日の流量区分積算値1～3と、
ロードサーベイデータ
(1時間毎・24データ)を取得

消費者様への提案力の向上

消費者様のガス使用状況を細かく把握することができるため、新たな料金プランやガス器具の交換提案が可能。

個人情報の非保持

- クラウド上に消費者様の個人情報を
持たず、お客様番号と呼ばれる
最大20桁の番号で情報を管理

セキュリティの確保

機密情報の漏洩に関する心配が不要。